

2025 スペイン施設園芸現地研修ツアーのご案内

日程：令和7年11月9日（日）～11月16日（日）



今回の施設園芸現地研修ツアーは、2012年以来となるスペインを訪問します。

スペイン施設園芸の中心であるアルメリア地方は、1960年代までは農業に不向きな貧しい乾燥地でしたが、温暖で日照時間が長い気候を活かし、ハウス栽培と点滴灌漑技術等により急速に発展し、「プラスチックの海」とも呼ばれる世界屈指の施設園芸産地に生まれ変わりました。

（施設園芸面積（2024年）スペイン：約65,000ha、日本：約37,000ha）

今回のツアーは、このスペインの施設園芸が如何にして発展したか、そして何故今注目を集めているかを実際に目で見て学んでいただく、絶好の機会になります。

当協会ならではの、ひと味違う「スペイン施設園芸現地研修ツアー」

この機会に是非ご参加ください！

スペインの施設園芸

オランダと比較されることが多いスペインの施設園芸ですが、多額の投資で高い環境制御技術により高収量を得るオランダに対し、家族経営規模で、簡易型ハウスなど低コストで利益を得る経営が特徴です。また、農協連合が中心となり、分業化を進め、共同選果場の自動化や品質管理の徹底等により、輸出・販売力を高めています。日本の施設園芸の将来像を描くためのヒントを皆さんと一緒に見つけるツアーにしたいと思います。

主なツアーのポイント

①スペイン・アルメリアの施設園芸の歴史や最新技術を視察

施設園芸の中心であるエル・エヒド市役所を訪問し、発展の歴史や技術の特徴を研修。クリソル（Clisol）および生産者のハウスを訪問し、スペイン型ハウスや点滴灌水技術、人工培土（エナレナド）等を視察します。カハマール実験農場では、最新の施設園芸技術や環境制御の研究成果、ロボット収穫、バイオスティミュラントの利用についても研修し、温室メーカーRUFEPA社では、同社の様々なタイプのハウスと最新の省エネ・省水プログラム、換気遮光システムについても研修します。

②販売戦略に基づく環境に配慮した持続可能な農業モデルを視察

スペインの施設園芸は、EU諸国の量販店の厳しい要求に対応するため、農協連合が中心となり、テクニコ（技術指導員）による農家のサポート、選果場の自動化、GLOBALG.A.Pなど認証取得、IPM、生産・選果・販売まで一元管理する農業ERPの導入等に取り組み、効率的および分業化されたシステムを構築し、EU第2位の野菜輸出国となっています。これらを視察し、日本の施設園芸の将来を考えるヒントとします。



ハウス（パラル型）



ハウス（アーチ型）



サグラダファミリア



◆予定日程表

日次	月日(曜)	都市名	時間	交通機関	日程	食事
1	11月9日 (日)	成田空港			各自にてご集合 空港にてチェックイン	
		成田空港	23:10	AY074	成田空港より空路、ヘルシンキ空港へ【所要時間:12時間50分】 (機内 泊)	
2	11月10日 (月)	ヘルシンキ マラガ アルメリア	05:00/06:30 10:15 午後	AY1671 専用車 専用車	ヘルシンキ空港乗り継ぎ、マラガ空港へ【所要時間:4時間45分】 マラガ空港(スペイン)着 到着後、アルメリアへ 【視察】アルメリア中央市場視察研修 ホテル到着 夕食 (アルメリア 泊)	朝:機内 昼:○ 夕:○
		アルメリア	夕刻		朝食後、ホテル出発	夕:○
		アルメリア	午前	専用車	【視察】エル・エヒド市府舎訪問 ※アルメリア施設園芸発展の歴史や特徴を研修	朝:○
3	11月11日 (火)	アルメリア	午後	専用車	【視察】クリソル(大規模園芸施設)訪問 ※スペイン型ハウスや栽培管理技術等を研修	朝:○
		アルメリア	夕刻		ホテル到着 夕食 (アルメリア 泊)	昼:○ 夕:○
		アルメリア	朝	専用車	朝食後、ホテル出発	夕:○
4	11月12日 (水)	アルメリア	朝	専用車	【視察】カハマール実験農場(農業研究施設)視察	朝:○
		アルメリア	午前	専用車	【視察】ズッキーニ温室(生産者)視察	昼:○
		ムルシア	午後	専用車	研修後、ムルシアへ移動	夕:○
5	11月13日 (木)	ムルシア	朝	専用車	朝食後、ホテル出発	朝:○
		アリカンテ	午前	専用車	【視察】RUFEPA社(温室メーカー)視察	昼:○
		バルセロナ	18:25/19:35	VY1309 専用車	【視察】パブリカ温室(生産者)視察 研修後、アリカンテ空港からバルセロナ空港へ バスセロナ到着後、ホテルへ	夕:○
6	11月14日 (金)	バルセロナ	朝	専用車	ホテル到着 夕食(レストラン) (バルセロナ 泊)	朝:○ 夕:○
		バルセロナ	午後	専用車	朝食後、ホテル出発	夕:○
		バルセロナ	朝	専用車	【視察】カタルーニャ農民連合訪問 ※農協の連合会。農家の利益を守り、行政対応や生産技術支援を行う	朝:○
7	11月15日 (土)	バルセロナ	午後	専用車	【視察】サンジョセップ市場(スペイン食文化の象徴的存在) 昼食(市場内レストラン) 【自由時間】<希望者のみ>サグラダファミリア見学	朝:○ 昼:○
		バルセロナ	朝	専用車	ホテル着 夕食・解団式 (バルセロナ 泊)	夕:○
		バルセロナ	10:05 15:10/17:45	AY1654 AY073	朝食後、ホテル出発 バルセロナ空港へ バルセロナ空港よりヘルシンキ空港へ【所要時間:4時間5分】 ヘルシンキ空港乗り継ぎ、成田空港へ【所要時間:13時間25分】 (機内 泊)	朝:○ 昼:機内 夕:機内
8	11月16日 (日)	成田空港	14:10		成田空港到着 入国審査・荷物受け取り 解散	朝:機内

※研修先の都合により研修内容が変わる場合がございます。

※交通機関は変更になる場合もございます。

※利用予定航空会社の表示/A:フィンランド航空 V:エーリング航空

●参加要項

■日程:令和7年11月9日(日)~16日(日)

■定員:25名(先着順)
(実施人員:15名以上)

■参加費用:約780,000円

[上記費用に含まれるもの]

- ①航空運賃(エコノミークラス)
- ②現地貸切バス代
- ③宿泊料金
(全5泊共 4星クラス シングル利用)
- ④食事料金
(朝食5回、昼食5回、夕食5回)
- ⑤手荷物料金(規定範囲:20kg以内)
- ⑥出国税込み
- ⑦燃油サーチャージ(追加分徵収無)
- ⑧視察先謝金・謝礼など
- ⑨専門通訳料・ガイド料

[上記費用に含まれないもの]

個人的性格の費用

(国内交通費、超過手荷物代、旅券発行費用、任意保険料、Wifi、電話代等)

スペイン訪問予定先都市



お申込みは、別紙申込書をメールまたはFAXでお送りください

研修企画・主催:
一般社団法人 日本施設園芸協会
問合せ先:参事 細野 浩司
TEL:03-3667-1631
FAX:03-3667-1632
hosono@jgha.com

旅行取扱い:
観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社農協観光 首都圏支店
総合旅行業務取扱管理者:郡司掛 修
担当:副支店長 郡司掛 修
TEL:03-6665-0007 FAX:03-3213-10771
携帯:070-1587-9345
Eメール:gunjigake@ntour.co.jp